

平成29年第14週 県中保健福祉事務所感染症レター

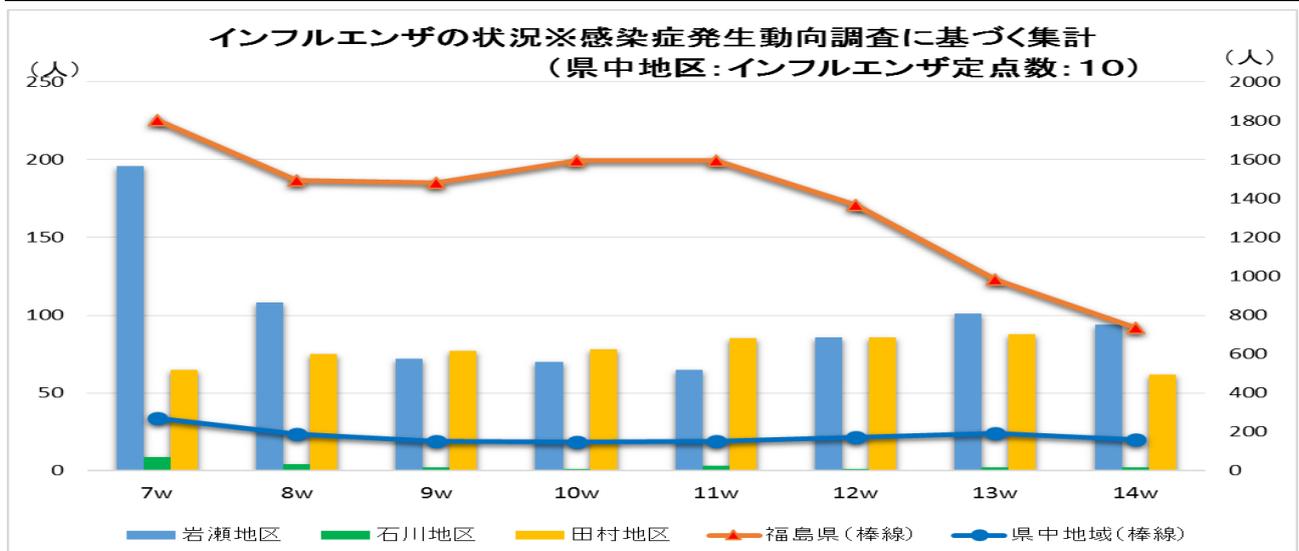
	福島県		県中地域				岩瀬地区				石川地区				田村地区					
	第14週		第13週		第14週		第13週		第14週		第13週		第14週		第13週		第14週		第13週	
	感染症動向	学校欠席者情報																		
インフルエンザ	734	985	158	98	191	10	94	51	101	9	2	11	2	1	62	36	88	0		
咽頭結膜熱	12	12	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	88	89	7	0	8	0	3	0	7	0	0	0	0	0	4	0	1	0		
感染性胃腸炎	156	153	27	3	24	1	22	2	18	0	0	1	0	0	5	0	6	1		
水痘	14	16	2	2	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
手足口病	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
伝染性紅斑	15	4	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
突発性発疹	32	26	3	0	5	0	1	0	2	0	0	0	0	0	2	0	3	0		
百日咳	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	9	6	4	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0		
RSウイルス感染症	8	8	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	/	0	/	0	/	0		
流行性角結膜炎	10	4	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	/	0	/	0	/	0		

【感染症発生動向調査】 ※定点医療機関からの情報をもとに集計 【学校欠席者情報】 ※保育園、幼稚園、小中学校、高等学校の欠席者情報です。

県中地区の状況

<インフルエンザが流行しています。>

県中地域でインフルエンザの流行が続いています。型別にみると、B型インフルエンザの報告数が増加しています。B型は風邪の症状と似ているために本人が気づかず、周囲に感染を拡げてしまう可能性があります。インフルエンザの予防には、石けんと流水による手洗いが重要です。こまめな手洗いを心掛けましょう。また、人混み等への外出を避け、咳がでている場合にはマスクを着用するようにしましょう。乾燥しやすい室内では加湿器等を使って適切な湿度（50～60％）を保つことも効果的です。咳や発熱等の症状がある場合には、早めに医療機関を受診し、早期発見・早期治療に努めて下さい。



【麻疹】

麻疹は感染力が強く、空気感染もするので、手洗い、マスクのみでは十分な予防ができません。特効薬はなく、重症化し、肺炎や脳炎を起こすこともあるため、あらかじめ予防接種を受けることが大切です。大規模な流行を防ぐためには、95%以上の人が予防接種により免疫を獲得する必要があります。症状（発熱や咳、鼻水、涙がたくさんでる、目が充血する、発疹など）があり、感染が疑われる場合は、事前に医療機関へ電話で連絡し、医療機関の指示に従い受診して下さい。麻疹の潜伏期間は10～12日ですので、その期間に海外や人が多く集まる場所に行っていた場合には特に注意が必要です。また、麻疹患者との接触がある場合にも医療機関の指示に従い、すぐに受診して下さい。